

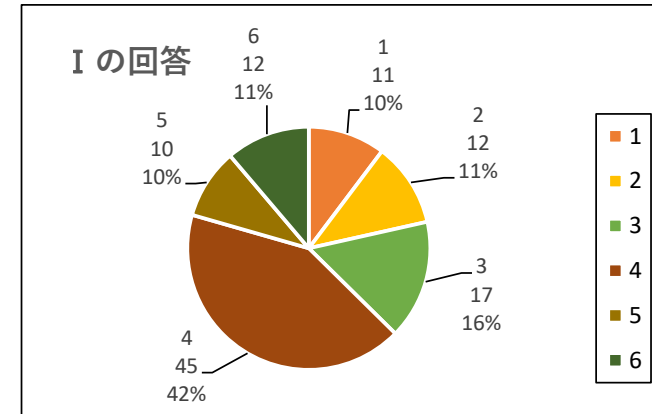
コロナ禍における文化ボランティア活動への影響に関するアンケート結果

I . あなたの団体のボランティア活動は、次のどの分野に属しているとお考えですか。
該当するものに○をつけてください。また、その具体的な活動内容を教えてください。

No	I の回答
1	11
2	12
3	17
4	45
5	10
6	12

- 1、ホール・劇場におけるボランティア
- 2、美術・博物館におけるボランティア
- 3、観光ガイドボランティア
- 4、読み聞かせボランティア
- 5、まちづくりボランティア
- 6、1～5以外のボランティア

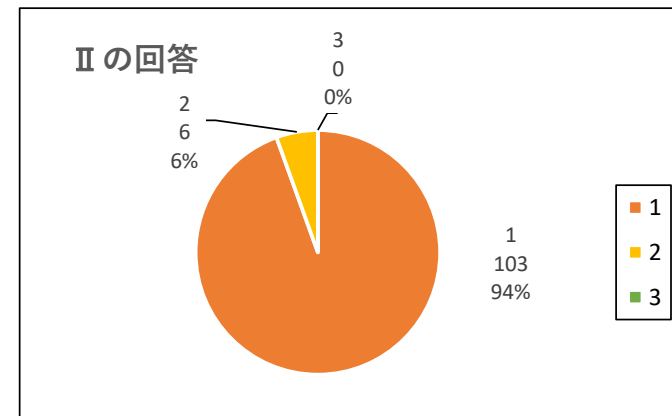
※ボランティアでない(有償)が2件



II . 新型コロナウイルス感染拡大の影響についておたずねします。
あなたの団体で該当すると思われる番号に○をつけてください。

No	II の回答
1	103
2	6
3	0

- 1、活動への影響は、出ている。
- 2、さほど影響は、出していない。
- 3、全く影響はない。

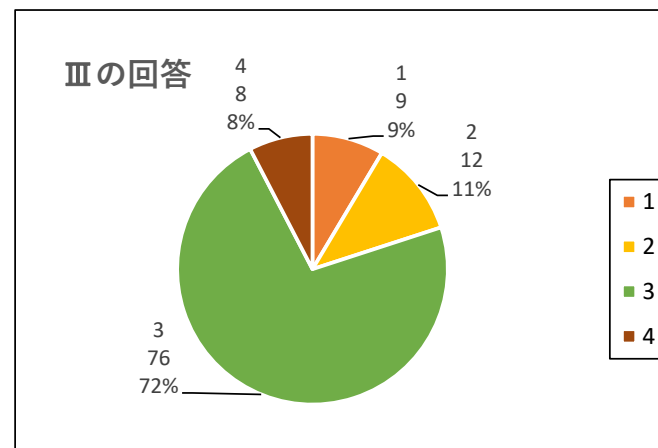


Ⅲ. 前問Ⅱで「影響が、出ている」と回答された団体におたずねします。影響の度合いについて該当する番号に○をつけてください。

No	Ⅲの回答
1	9
2	12
3	76
4	8

※無回答:4団体

- 1、大いに影響があり、感染拡大が分かって、活動が出来なくなった。
- 2、大いに影響があり、現在活動は停止しており再開予定だが、いつ再開できるか未定である。
- 3、影響はあったが、感染が下火になった頃(6～7月以降)から「新しい生活様式」に沿って少しずつ活動を始めたところである。
- 4、コロナ禍のなかでも会員で考え工夫しながら、どうにか休むことなく活動を続けている。

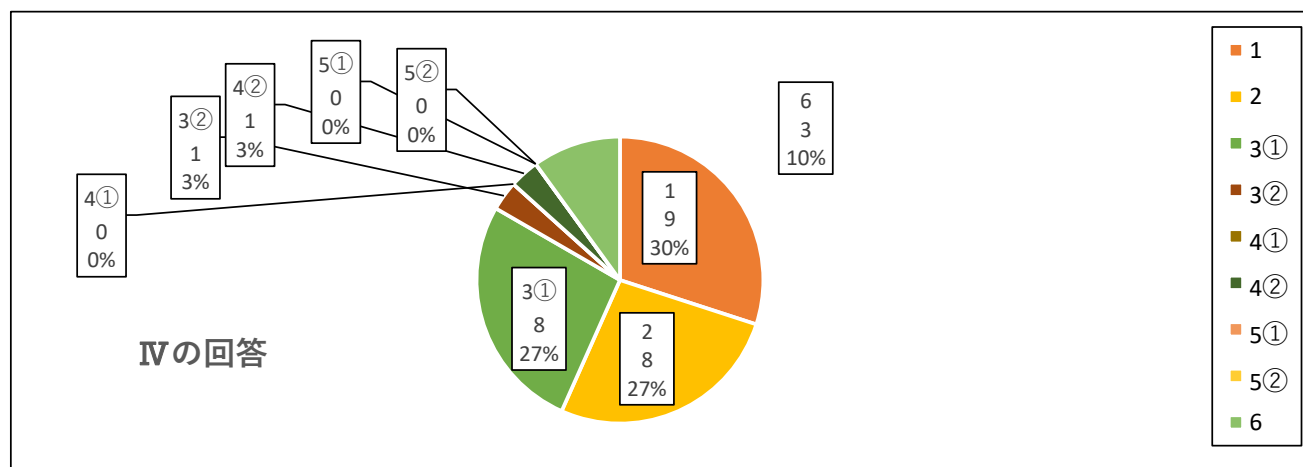


IV. 前問Ⅲで「活動が出来なくなった」団体で、今後の見通しが立たないため活動を諦めざるを得なくなった、あるいは、近々、解散する予定の団体におたずねします。
 そのように判断された原因は何ですか。該当する項目に○をつけてください。(複数回答可)
 項目3～5が原因とお考えの方は、①、②いずれかを選んでください。

No	IVの回答
1	9
2	8
3①	8
3②	1
4①	0
4②	1
5①	0
5②	0
6	3

- 1、三密の関係で、メンバーが集まって打ち合わせ等の会議が開けない。
- 2、これまで使っていた場所が、自由に使えない。
- 3、活動と呼び掛けても、参加者(対象となる子どもや関係者も含む)が見込めない。
 - ①コロナ発生以前から参加者の集まりにくい兆候はあったが、今回、顕在化した。
 - ②今回のコロナ禍で初めて顕著となった。
- 4、活動資金が欠乏して、活動ができない。
 - ①コロナ発生以前からの兆候ではあったが、今回、顕在化した。
 - ②今回のコロナ禍で初めて顕著となった。
- 5、団体内の活動意欲が低下し、継続が難しいと判断した。
 - ①コロナ発生以前から意欲低下には悩んでいたが、今回、これ以上難しいと判断した。
 - ②今回のコロナ禍で初めて顕著となった。
- 6、その他あれば、お書きください。

記述) □新しい人が入って来ないためメンバーの高齢化が進み、辞める人が多くなった。(2団体)
 □コロナ対策で求められる三密やマスク着用は、これまでの「息のふれる生の声
 でのおはなし会」の良さやあり方を全てなくすことになる。(1団体)

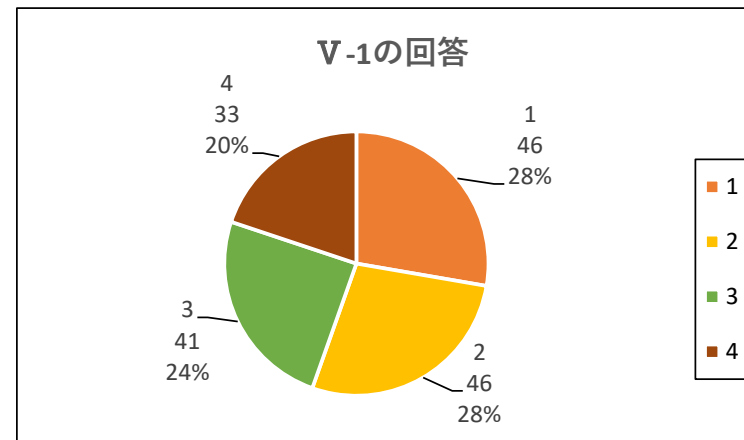


V. 前問 III で「再開予定 から 継続中」の団体におたずねします。

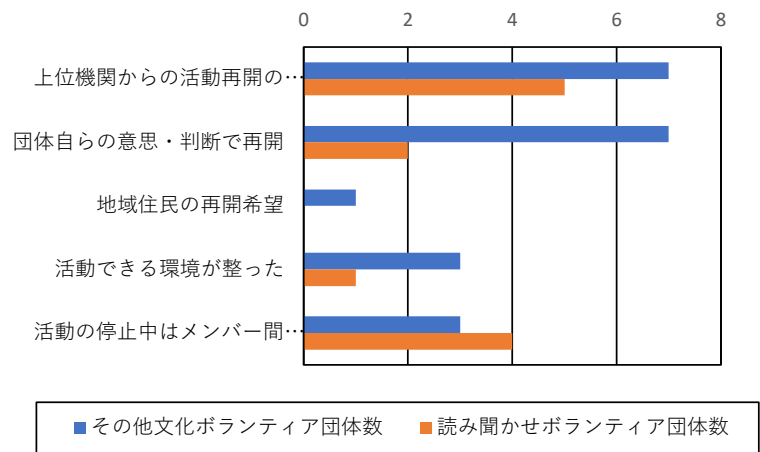
1、あなたの団体で、活動の継続・再開を判断された経緯や根拠は何ですか。(複数回答可)

No	V-1の回答
1	46
2	46
3	41
4	33

- ① 団体内のメンバーから活動を継続したいとする意見が多く出た。
- ② 我々の活動は、地域や住民にとって必要であると判断できる。
- ③ 参加者(対象となる子どもや関係者を含む)から継続・再開を望む声があがった。
- ④ その他あれば、お書きください。



V-1 活動の継続・再開決断の根拠

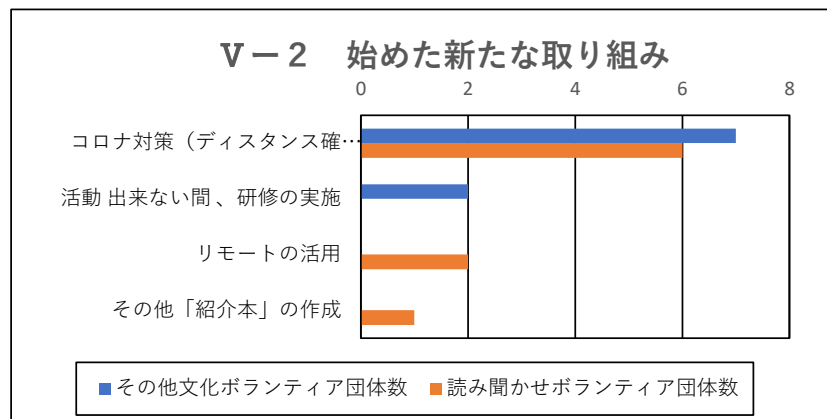
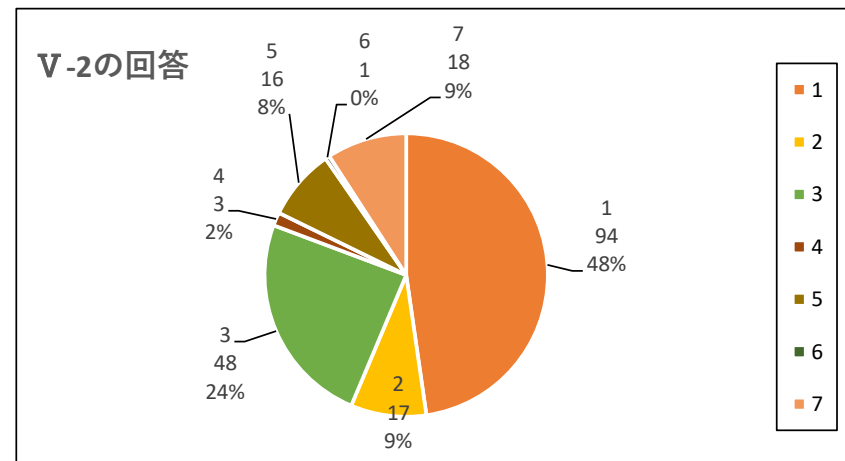


V-1 (33団体)	その他文化ボランティア団体数	読み聞かせボランティア団体数
上位機関からの活動再開の要請	7	5
団体自らの意思・判断で再開	7	2
地域住民の再開希望	1	0
活動できる環境が整った	3	1
活動の停止中はメンバー間の勉強会を実施	3	4

2、あなたの団体で実施を始めた新しい取り組み等について教えてください。(複数回答可)

No	V-2の回答
1	94
2	17
3	48
4	3
5	16
6	1
7	18

- ① マスク着用や消毒、三密回避などの感染症対策を徹底している。
- ② メール、SNS、リモート会議などインターネットを活用し、打ち合わせの方法を変更している。
- ③ 活動の回数や人数を減らし、活動を維持している。
- ④ 自宅(在宅)を活用している。
- ⑤ 新しい事業、新たな取り組みを準備している。
- ⑥ 特に何もしていない。
- ⑦ その他あれば、お書きください。



V-2 (18団体)	その他文化ボランティア団体数	読み聞かせボランティア団体数
コロナ対策(ディスタンス確保、少人数・短時間の会合)をとる	7	6
活動出来ない間、研修の実施	2	0
リモートの活用	0	2
その他「紹介本」の作成	0	1

VI. 活動が継続・再開できない団体におたずねします。

活動を止めることで、あなたの団体あるいは参加者(対象となる子どもや関係者も含む)さらに地域の中でどのような問題や不都合が生じると懸念されていますか。

団体名	VI-1 団体での問題・不都合とは	VI-2 参加者に関しての問題・不都合とは	VI-3 地域での問題・不都合とは
A/B/C	高齢者が多く、コロナが心配である。	—	—
D	来館者サービスの低下を懸念する。	イベントがなく、案内(ガイド)もない。	生涯学習の機会を奪ってしまう。
E	来客(ガイド依頼)が減少している。	どの程度の対応したら良いかで違う。	老人会の活動がまったく止まっている。
F	メンバーの活動意欲の低下が心配である。	市民参加型イベントが前のようにできない。	地域づくりネットワークが希薄となる。
G	託児付きの講座・イベントができない。	子育て中の方は託児の場がなく、講座が受講できない。	—
H	対象が小学生で、学校に訪問できず、活動がストップしている。	メンバーの活動意欲の低下が問題である。	子ども読書推進に関わる活動が停滞し、子どもの本離れが進むことが不安。
I	学校の図書室が利用できず、読み聞かせて場所がない。	リモートでは・・と言われるが、方法がよく分からない。	—

VII. 今後もボランティア活動を続けたいと思われる団体におたずねします。

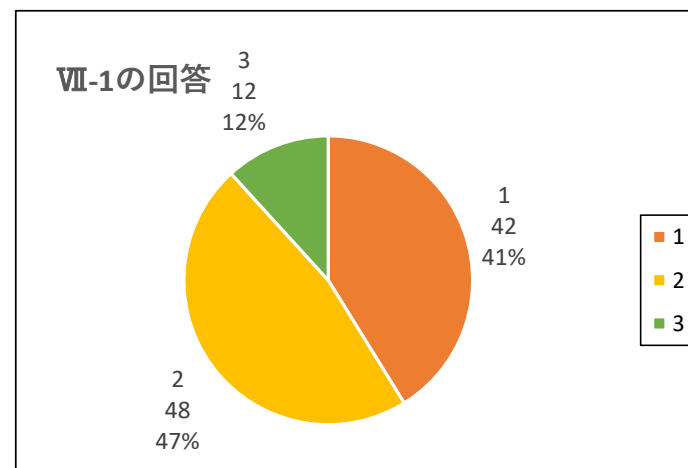
ボランティア活動の進め方についておたずねします。

項目1は該当する番号に○をつけ、項目2以下にお答えください。

1、今後の進め方は

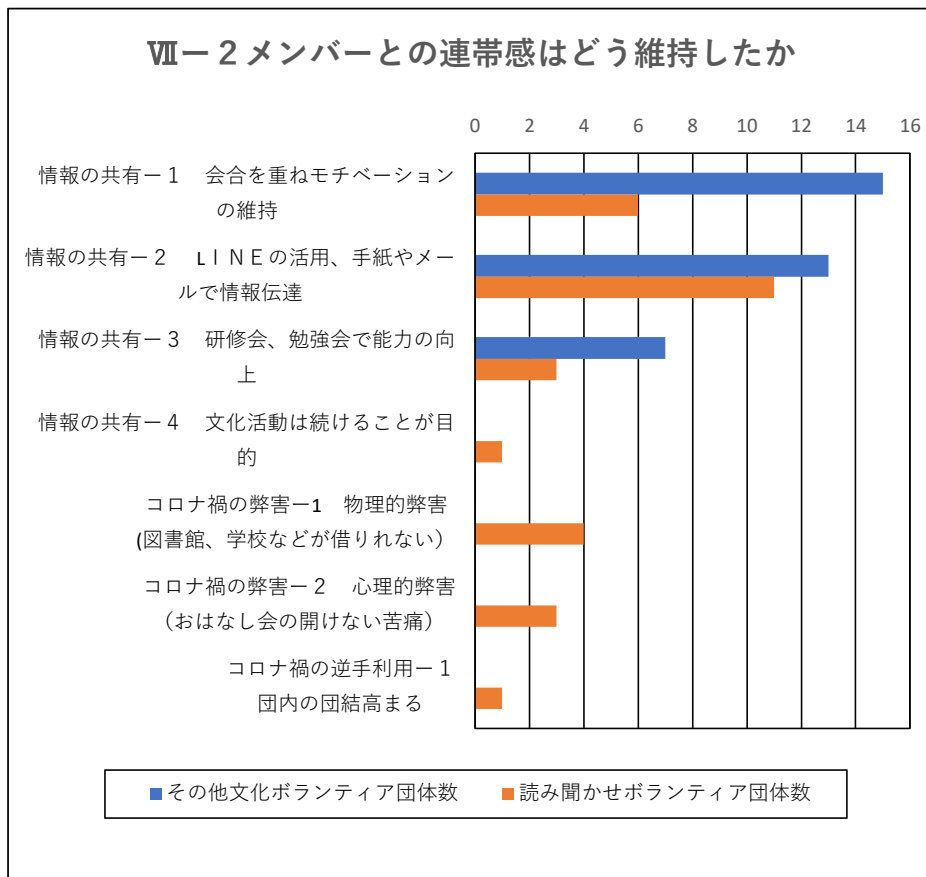
No	VII-1の回答
1	42
2	48
3	12

- ① コロナ以前と同様の活動を続けたい。
- ② コロナ以前のような進め方では難しいので、活動の強化や出来る範囲内の工夫をしたい。
- ③ 新たな社会的な課題やニーズに対応すべく、新規の取り組みを始めたい。



2, 上記 項目1で活 動機会が少なくなった団体におたずねします。

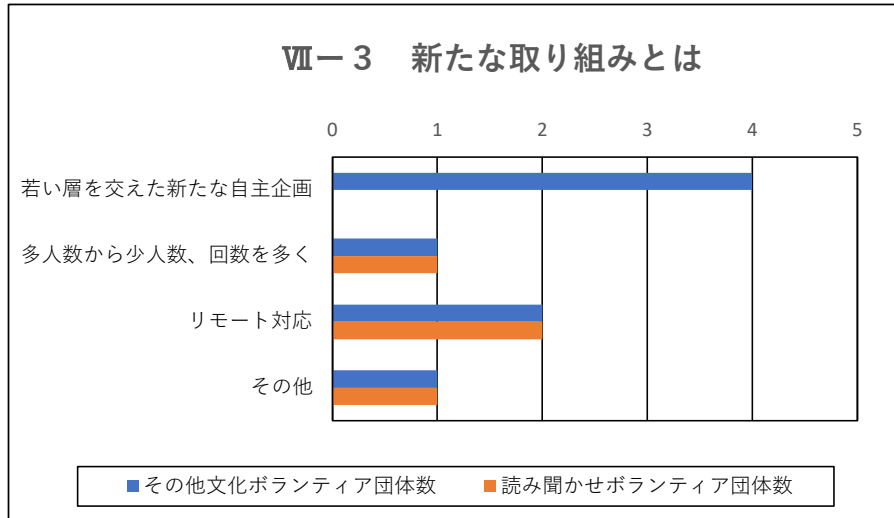
あなたの団体の中で、メンバー間の仲間意識や連帯感を維持するために気を付けていることは何ですか。
またその取り組みで問題が生じているとすれば、どんなことですか？



VII-2 (64団体)	その他文化ボランティア団体数	読み聞かせボランティア団体数
情報の共有-1 会合を重ねモチベーションの維持	15	6
情報の共有-2 LINEの活用、手紙やメールで情報伝達	13	11
情報の共有-3 研修会、勉強会で能力の向上	7	3
情報の共有-4 文化活動は続けることが目的	0	1
コロナ禍の弊害-1 物理的弊害 (図書館、学校などが借りれない)	0	4
コロナ禍の弊害-2 心理的弊害 (おはなし会の開けない苦痛)	0	3
コロナ禍の逆手利用-1 団内の団結高まる	0	1

無回答: 38団体

3, 上記 項目1の③の新規の取り組みとは、どんなことですか？



Ⅶー3 (12団体)	その他文化ボランティア団体数	読み聞かせボランティア団体数
若い層を交えた新たな自主企画	4	0
多人数から少人数、回数を多く	1	1
リモート対応	2	2
その他	1	1

Ⅷ. このコロナ禍の中で活動を維持・再開するため、いろいろな対策を講じてこられたと

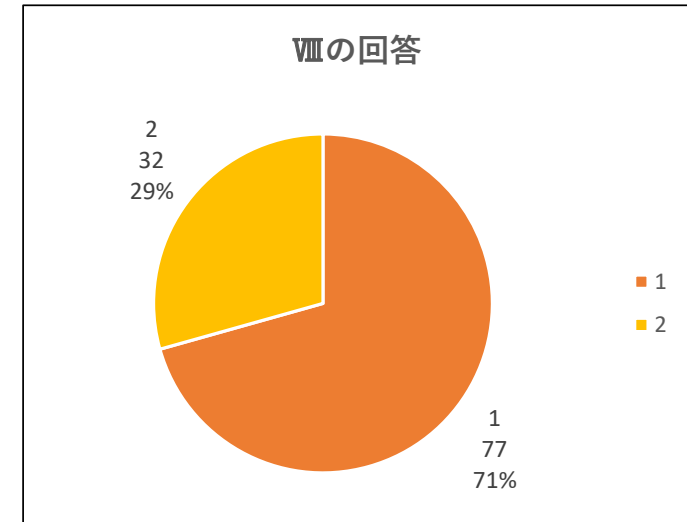
考えられますが、その経験の中からのいろいろな気づきがあったでしょうか。

1、気づきの有無をおたずねします。どちらかに○をつけてください。

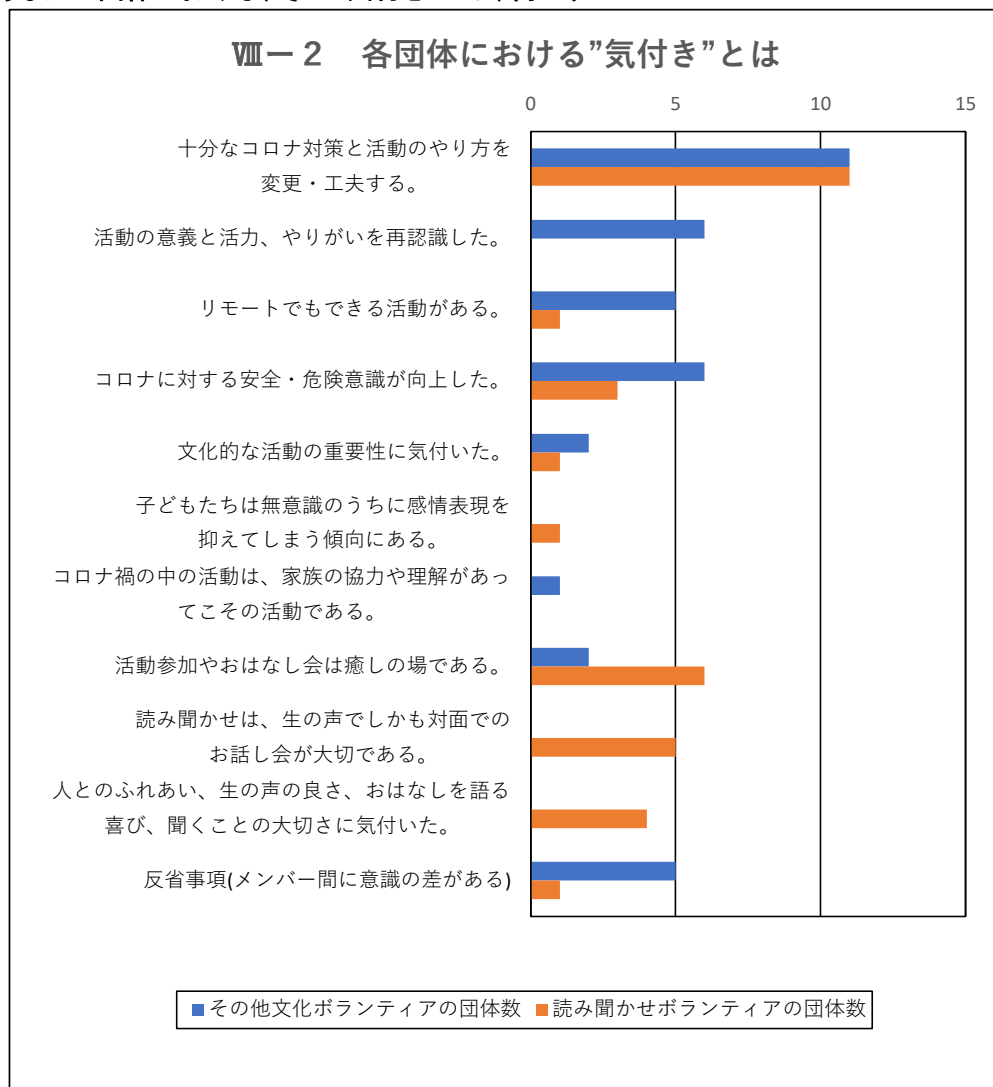
No	Ⅷの回答
1	77
2	32

- ① 気づきは、あった。
- ② 気づきは、なかった。

※無回答: No2に加算



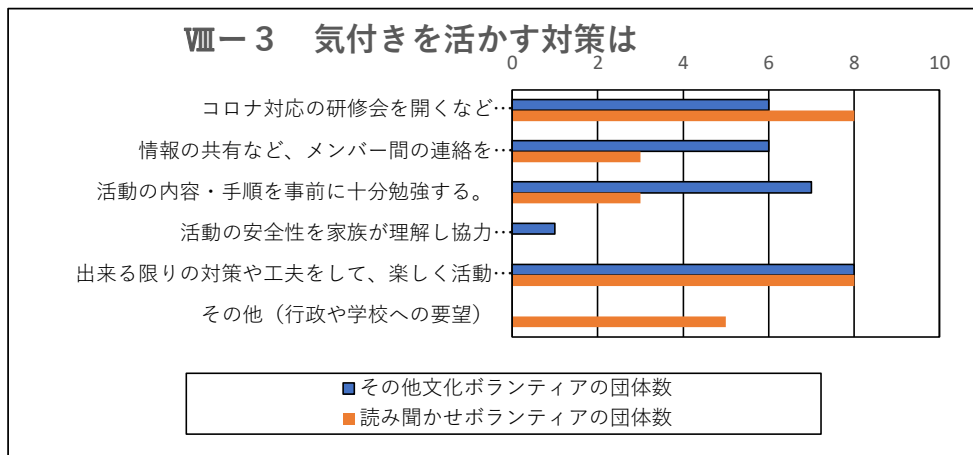
2, 上記 1項目1の①と回答された方に、おたずねします。
あなたの団体における、その”気づき”とは、何ですか？



Ⅷー2 (71団体)	その他文化ボランティアの団体数	読み聞かせボランティアの団体数
十分なコロナ対策と活動のやり方を変更・工夫する。	11	11
活動の意義と活力、やりがいを再認識した。	6	0
リモートでもできる活動がある。	5	1
コロナに対する安全・危険意識が向上した。	6	3
文化的な活動の重要性に気付いた。	2	1
子どもたちは無意識のうちに感情表現を抑えてしまう傾向にある。	0	1
コロナ禍の中の活動は、家族の協力や理解があってこそ活動である。	1	0
活動参加やおはなし会は癒しの場である。	2	6
読み聞かせは、生の声でしかも対面での話し会が大切である。	0	5
人とのふれあい、生の声の良さ、おはなしを語る喜び、聞くことの大切さに気付いた。	0	4
反省事項(メンバー間に意識の差がある)	5	1

無回答: 6団体

3, 上記 項目2の”気付き”を活かすために、何をどうしたいとお考えですか。



Ⅷ-3 (55団体)	その他文化ボランティアの団体数	読み聞かせボランティアの団体数
コロナ対応の研修会を開くなど対策に万全を期す。	6	8
情報の共有など、メンバー間の連絡を密にした。	6	3
活動の内容・手順を事前に十分勉強する。	7	3
活動の安全性を家族が理解し協力頂けるような広報物作りを計画する。	1	0
出来る限りの対策や工夫をして、楽しく活動を続けたい。	8	8
その他(行政や学校への要望)	0	5

無回答: 22団体

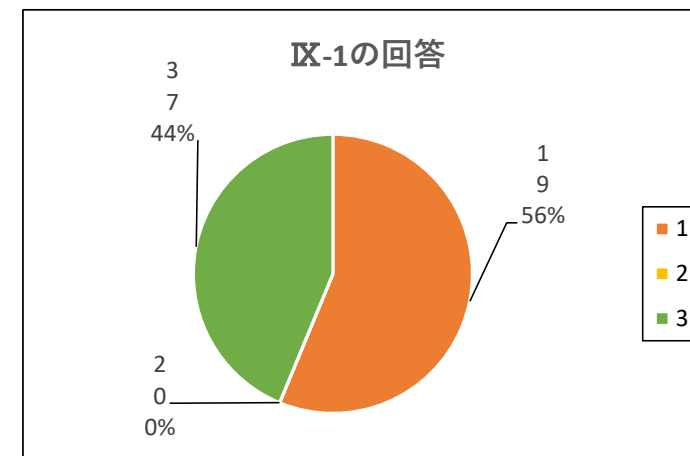
Ⅸ. withコロナを踏まえて引き続き活動を展開するために、これまでどのような支援を受けられましたか、また、新たに求めたい支援があればお伺いします。(複数回答可)

1、これまでにあなたの団体が受けられた支援事業を教えてください。

No	Ⅸ-1の回答
1	9
2	0
3	7

- ① 持続化給付金
- ② 家賃支援給付金
- ③ その他あれば教えてください。

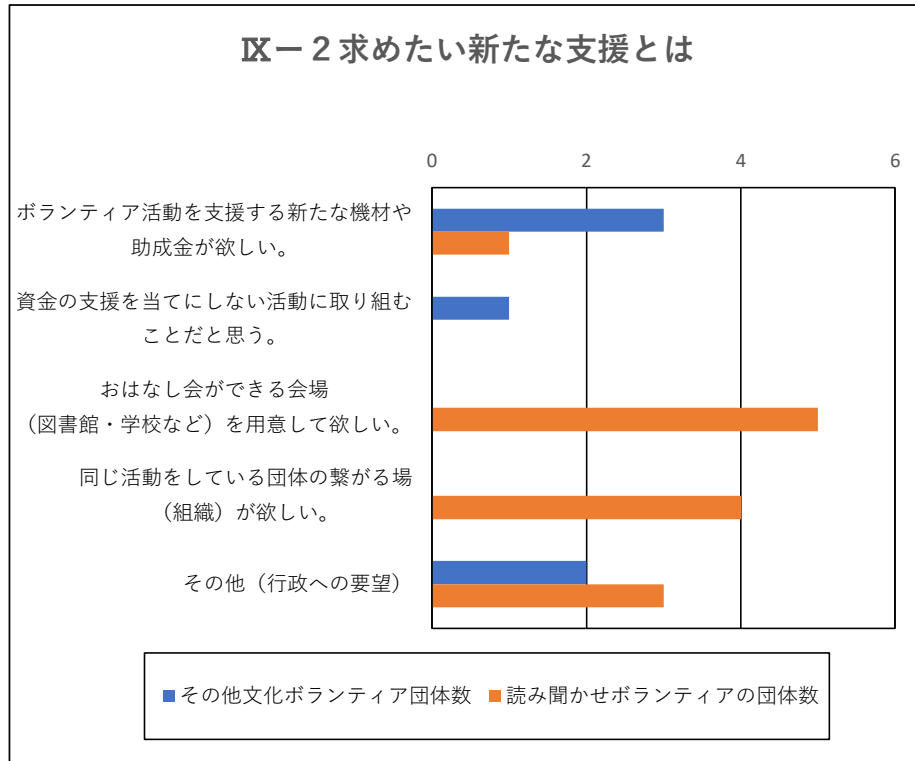
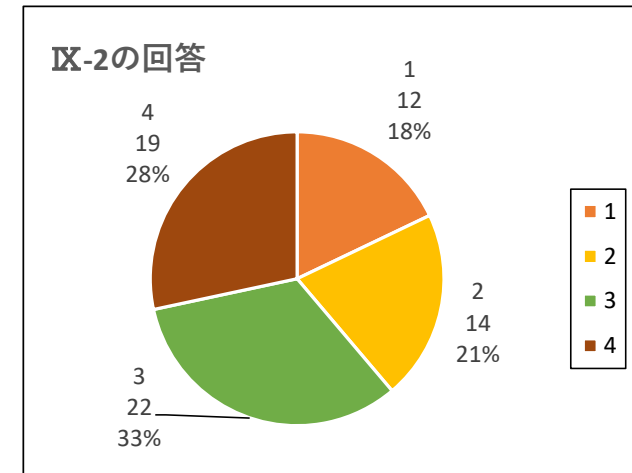
- 記述) 文化財の清掃などにより支援を受けていたが、現在は無い。(1団体)
- 給付金の支給はないが、人的支援を頂いている。(2団体)
- 行政に頼らず、出来ることを進めてきた。(2団体)
- その他(2団体)



2、これから新たに求めたい支援があれば、教えてください。

No	Ⅸ-2の回答
1	12
2	14
3	22
4	19

- ① 三密を考慮して、開きづらい運営会議等を円滑に進めるリモート設備やその技術面の支援。
- ② 活動を進めるなかで生じる問題や悩み事等の相談窓口(行政や中間支援組織)の拡充。
- ③ 活動を進める中で必要なハード・ソフト面の資金提供。
- ④ その他あれば、教えてください。



Ⅸ-2 (19団体)	その他文化ボランティア団体数	読み聞かせボランティアの団体数
ボランティア活動を支援する新たな機材や助成金が欲しい。	3	1
資金の支援を当てにしない活動に取り組むことだと思う。	1	0
おはなし会ができる会場(図書館・学校など)を用意して欲しい。	0	5
同じ活動をしている団体の繋がる場(組織)が欲しい。	0	4
その他(行政への要望)	2	3

X. 来年(令和3年)2月2日(火)に県民文化祭の一環として「ふくおか文化ボランティアフォーラム2020」をアクロス福岡大会議室で開催します。
 テーマは、コロナ禍の中での気付きや新しいボランティア活動のやり方などを取り上げ、参加者全員で今後のあり方を討論することとしております。
 あなたの団体(個人でも可)は、参加ができそうかどうかおたずねします。

No	Xの回答
1	16
2	74
3	19

※無回答は2にしました

- ① 是非、参加したい。
- ② 今のところ、わからない。
- ③ 参加は、難しい。

